

デッサン講座（ステップアップ編）

関連する SDGs :



期 間：2024年6/4（火）～11/26（火）[全12回]

期 所：尚綱学院大学 造形室

〒981-1295 名取市ゆりが丘4-10-1

時 間：12:50～14:20

対 象 者：「デッサン講座 基礎編」を受講された方が対象です。作品を描く中で、より自分らしい表現を見つけ出せることを目標としています。

教 材：水彩画用紙（500円）、チャコール鉛筆・パンパステル（700円）、練ゴム（100円）、Pモチーフ代（生花、野菜等）（200円）※価格は予定です。初回講座時に集金予定。

修了要件：80%以上出席した方に修了証を発行予定です。

申込フォーム

スマートフォンからも
お申込みできます



定 員：15名

最少催行人数：11名

受 講 料：19,200円

受講生へのメッセージ

★★☆（レベル2：初級者～上級者）

「デッサン講座 基礎編」を受講することが条件となりますが、技術も思考もよりステップアップを目指した講座ですので、それぞれの目標に合わせて高みを目指すことが可能です。

日程	テーマ・内容	講 師
第1回 6/4	「オリエンテーションおよびクロッキー」初回は、講座全体の見通しを立て、基礎編の簡単な復習をする。短時間で対象を描く「クロッキー」を行い、「見る力」を養うことを目標に描く。	相馬 亮 尚綱学院大学教授 /画家 
第2回 6/18	「花のデッサン」花をモチーフにデッサンを行う。基礎編の復習をしながら、デッサンで大切なことを意識して描く。花の命を感じながら1時間で仕上げ、簡単な合評会も行う。	
第3回 7/2	「手のデッサン」手をモチーフにデッサンを行う。「観察」することを一番大切にし、手が持つ表情をしっかりと捉えて描く。全体の形や大きな明暗を捉えることを目標に、1時間で仕上げる。	
第4回 7/16	「静物デッサン（3時間題材）」 ①簡単な静物を組み、デッサンを行う。自分で描きたい場所を見つけ、構図を検討しながら描く。	
第5回 7/30	②全体を描いたあとは、少しずつディテールを描き込みながら、質感や量感、ムーブマン等を表現することを目標に描く。	
第6回 9/3	③静物デッサンの仕上げ。「全体」と「部分」を常に意識しながら、仕上げに向けて描きこむ。完成後は簡単な合評会を行う。	
第7回 9/17	「鉛筆画（6時間題材）」 ①鉛筆画の基礎について学びながら、まずは何をモチーフにして描くか検討する。	
第8回 10/1	②描くモチーフを決め、木製パネルに画用紙を水張りする。水張りの仕方を理解し、シワなく画用紙を貼れるスキルを学ぶ。	
第9回 10/15	③乾燥させたパネルにモチーフをトレースする。どのような手順で描くか、どのような描画材で描くかを検討する。（この時間から、各自作品を持ち帰り、自宅で作品を描き進める）	
第10回 10/29	④⑤自宅で制作してきた作品を見ながら、良いところ、改善すべきところ、次回までの課題等について相談を行う。お互いに話し合いながら、より良い作品を目指して描き進める。	
第11回 11/12	⑥作品の仕上げ。最後には、サインを入れ、フィキサチーフ（定着剤）を吹きかけ完成。額装について、アドバイスを言いながら、展覧会に向け、準備を行う。完成後は、簡単な合評会を行う。	
第12回 11/26		

デッサン講座（ステップアップ編）